

## チャレンジとバージョンアップ

「今日と明日が同じであってはいけない。常に努力しながら、新しいことにチャレンジする気持ちを忘れてはいけない。」

かつて、私が勤務していた学校の校長先生が、生徒の前でよく話しておられた言葉です。その校長先生は、いつも生徒だけでなく、私たち職員の心にも響くすばらしい話をしてくださいました。

年度当初、いろんな会議の中で「昨年までのこのやり方で問題がなかったから、今年もこのやり方で行く。」という場面をよく見かけます。私はこの考え方が好きになれません。

「昨年までこのやり方で問題がなかった。」のはいいのですが、問題点に気付いていないまま続いていたのかもしれないし、よりよいやり方が他にあるのかもしれない。そういう検証もしないで「昨年まではこうだった……。」でとどまっていたら進歩は望めないと思うのです。

いろいろ話し合った結果が昨年と同じやり方ならそれでもいいのです。常に見直しを図ろうとするバージョンアップの精神が大切なのではないでしょうか。

そのためには、新しいことを取り入れるように心掛けなければなりません。学校経営や校務分掌、授業改善や生徒指導等、様々な場で言えることですが、毎回同じことの繰り返しで、ある日突然、新しいやり方が生まれるはずがないのです。

これからも「新しいことにチャレンジする気持ち」「バージョンアップの精神」を忘れないように、日々精進するとともに、若い後輩に伝えていきたいと思います。